

インマヌエル中目黒キリスト教会

2013年10月13日聖日礼拝

使徒の働き連講⑱

「この罪を彼らに負わせないで」

使徒の働き 7章51-60節

竿代照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

使徒の働き 7章51 – 60節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp221~/ 第三版の聖書はp241~

51 かたくなで、心と耳とに割礼を受けていない人たち。あなたがたは、父祖たちと同様に、いつも聖霊に逆らっているのです。

52 あなたがたの父祖たちが迫害しなかった預言者がだれかあったでしょうか。彼らは、正しい方が来られることを前もって宣べた人たちを殺したが、今はあなたがたが、この正しい方を裏切る者、殺す者となりました。

- 53 あなたがたは、御使いたちによって定められた律法を受けたが、それを守ったことはありません。」
- 54 人々はこれを聞いて、はらわたが煮え返る思いで、ステパノに向かって歯ぎしりした。
- 55 しかし、聖霊に満たされていたステパノは、天を見つめ、神の栄光と、神の右に立っておられるイエスとを見て、

- 56 こう言った。「見なさい。天が開けて、
人の子が神の右に立っておられるのが
見えます。」
- 57 人々は大声で叫びながら、耳をおおい、
いっせいにステパノに殺到した。
- 58 そして彼を町の外に追い出して、石で
打ち殺した。証人たちは、自分たちの
着物をサウロという青年の足もとに置
いた。

- 59 こうして彼らがステパノに石を投げつけていると、ステパノは主を呼んで、こう言った。「主イエスよ。私の霊をお受けください。」
- 60 そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、眠りについた。

説教

使徒の働き連講⑱

「この罪を彼らに負わせないで」

使徒の働き 7章51～60節

竿代照夫 牧師



主テキスト

「こうして彼らがステパノに石を投げつけていると、ステパノは主を呼んで、こう言った。
『主イエスよ。私の霊をお受けください。』
そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。
『主よ。この罪を彼らに負わせないでください。』
こう言って、眠りについた。」

(使徒7:59-60)

1. ステパノは聴衆を弾劾する(51－53節)

- ・ステパノの議論(1－50節):
イスラエルの歴史を語りつつユダヤ人を批判

- ・①神と指導者への反逆
(51節、申命記 10:16)

- ・②預言者を迫害(52節)

- ・③律法に背く行動(53節)

2. 人々は激高する(54ー57節)

- 人々の怒り(54節)
- ステパノはキリストを見る(55ー56節)
- 人々の怒りは激増する(57節)

3. ステパノは、輝く最期を遂げる(58-60節)
・リンチの実行(58節a、イラスト参照)



- サウロの役割(58節b):リンチ事件の証人
- ステパノの信仰告白(59節、ルカ23:46)
- ステパノのキリスト的祈り
(60節、ルカ23:34 vs 2歴代24:22)
- サウロへの影響(使徒22:20)

終わりに

「祝福の倍返し」を！